

明日に 向かって

明日に向かって

多治見陶都ライオンズクラブ

広 報 誌

Vol.
23

2008年5月発行

多治見陶都ライオンズクラブ ◇事務所 〒507-0071 多治見市旭ヶ丘10-6-33 美濃焼卸センター会館2F TEL<0572>20-2366 FAX<0572>20-2367

一度考えてみよう！

こんな あんな例会 そしてアクティビティ

めざそう みんなで創る 100%例会



多治見陶都ライオンズクラブ 環境問題作文コンクール表



2007年度 多治見陶都ライオンズクラブ



We Serve

会長 **L. 足立竹志**

多治見陶都ライオンズクラブも誕生して17年の歳月が流れましたが、平成4年当時は陶都の町もバブル好景気の真っ只中。そんな時43名のメンバーで船出し60名の会員を擁するクラブに成長する事が出来ましたが、その後バブル崩壊、デフレ経済、ねじれ国会と現在は陶器の都、この地区も不況風が収まるところを知らず吹きすさんでいます。そんな中、幹事L.加藤幸司、会計L.長谷川幸生と共に一年間、操縦席を任せられ機長を担当させていただきました。課題は例会出席率向上と会員増強でしたが、45名を束ねることは難しいですね。

私の思い、ライオンズは第一に例会出席、そして会員相互の親睦、理解と協力の下にライオニズムの徹底そして、We serve 奉仕事業と繋がって行く事と思って17年頑張っ

て参りました。

『一度考えてみよう！

こんなあんな例会 そしてアクティビティ

めざそう みんなで創る100%例会』

スローガンの下、100%例会出席を目標通り達成できました。これも幹事L.加藤幸司の強い信念と、理事会の方々、そして会員皆様方のご協力と理解により、二度達成することが出来ましたことを心より厚く御礼申し上げます。

また、6月には泰国バンコック国際大会へ13名の会員の参加と代議員投票そして334-B地区ガバナー晩餐会に参加、地区ガバナーL.松尾精介の一年間の活躍を激励しに行き参ります。これが最後の職務となりますが、思えば昨年会長をお受けして束の間一年間でしたが、無事終えることが出来ました。7月には渡辺丸の出航となります。一年間のご活躍と航海の無事を祈念しつつ最後になりましたが、会員の皆様と理事そして執行部の方々の一年間のご協力に感謝いたします。心より有難うございました。



ライオンズクラブ国際協会 334-B 地区
YE 委員会
YE 生 受 入 事 業 報 告

2007～2008 年度 冬期 YE ホストファミリー

L.長谷川幸生 <H19.12.28～H20.1.5 YE生受入>

お引き受けするには、とまどいも多く苦慮しましたが、会員やそのご家族のサポート、家族の協力を得て、なんとか無事終わることが出来、ホッとしています。

年末・年始をまたぐこともあり、閉館している施設も多く決めかねていましたが、会員の皆様から沢山のアドバイスを頂き、旅行も手配していただいたりして、大変有難く思いました。

MAY ちゃんは高校を卒業したばかりのお嬢さんで家には日本庭園があり、鯉も泳いでいるような日本通のご家庭で、学校への送迎は専属ドライバーがいるというお嬢さんでした。

月2回は日本食レストランへ行くようで、食事の心配はほとんどありませんでした。寒い時期でもありお風呂に入れる事が出来れば・・・とと思っていましたが、シャワーだけで済ませていたようです。昨年日本にも旅行で来ているようで、TDL も含め京都、大阪などに行った経験があり、いろいろ分かっているのか、日本文化などにはあまり興味がなかったようでした。でも、振袖を着せていただいた時には、身につけるものの多さに驚いたりしていましたが、とても気に入って、“自分の結婚式には着物を着たい”と言っていました。若い娘らしく、プリクラ、マンガ、ファッションなどには特別瞳が輝いていました。インターネットの時代なので、日本の流行などもよく知っていますし、ファッション雑誌やDVD も中国から入って来るようで、その情報量にこちらの方がビックリしてしまいました。パソコン、携帯電話持参なので、マレーシアのご家族や、一緒に来た友達とも連絡を取り合っているようでしたので、名古屋のライオンズの会員宅から突然の電話があったりして驚きました。英語も満身に話せないで、不安と心配ばかりでしたが、もう少しマレーシアの事をしっかり勉強したり、英語をもっと話せたらと痛感しました。又、私達家族も MAY ちゃんと一緒に楽しむ機会をいただき、感謝しています。いつか機会があったらマレーシアにも行ってみたいですね。

12.28(金)

第1ホストの四日市U-1ライオンズクラブ野村様から MAY ちゃんをお預かりする。
市長訪問 - ライオンズ歓迎例会に出席

12.29(土)

徳島鳴門方面へ旅行(会員ご家族のご厚意により手配していただく)鳴門の渦の道などを見学。

12.30(日)

大塚国際美術館を見学。鳴門市内でプリクラ、ゲームなどをする。

12.31(月)

豪華なホテルライフを思い出に淡路島舞台植物館を見学し帰路に着く。
永保寺で除夜の鐘をつき、大般若を見学。

2008.1.1(火)

お正月・おせち料理に挑戦。神言修道院にてミザー永保寺-可児にて買い物-帰宅。

08.1.2(水)

会長さん宅にて着物着付していただく-内々神社へ初詣 - 大曾根でショッピング

08.1.3(木)

YE 派遣生で MAY ちゃん宅にホームステイした福井・岡田恵さんが来多。久しぶりのご対面で MAY ちゃん感激 - ボーリング

08.1.4(金)

セラミック MINO で陶芸-うつわ亭-日本のうなぎに挑戦-会員尾関さん宅にて書道体験と陶芸体験。(広いお庭に感激) - 会員有志にて送別会

08.1.5(土)

セントレアに集合 - 帰国



2007年度 新入会員のあいさつ

新 入 会 員



株式会社 文晶堂
専務取締役 加藤 友彦

本年2月、多治見陶都ライオンズクラブの仲間に加えていただきました加藤友彦です。昭和35年子年生まれの47歳です。生まれ育ったのは修道院の裏ですが、現在の自宅は虎溪山町に妻と子供2人と犬1匹で住んでいます。仕事は可児市で社長である兄と共に父が創業した窯業機械メーカーを営んでおります。

趣味は、持病（糖尿）対策から熱を入れだした、ゴルフと学生時代から断続的に続けているテニスです。ただ最近は前者ばかりですが・・・。

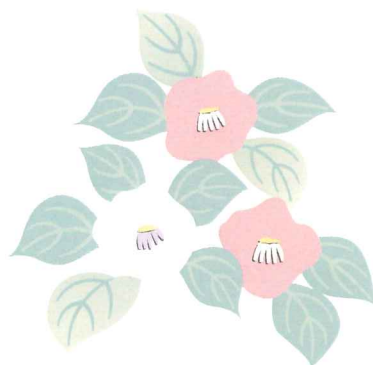
仕事上、業界の大先輩であり尊敬する会長L.足立からお誘いを受け、お声を掛けていただけるうちと思入会させていただきました。

「虎溪山の桜再生事業」等の活動に参加することで自分を育て、且つ生活の場を与えてくれる地域に少しでも貢献できる様これからも頑張るつもりです。

右も左も解らない若輩者の私ですが、1日でも早く多治見陶都ライオンズクラブの一員として認めていただけますよう、ライオンズムの基、勉強努力してまいりますので、諸先輩皆様の温かいご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



有限会社 ノア
代表取締役 梅田 雅浩



文章は書き出しが肝心だ。そう考えて30分が過ぎましたがウイットの効いた書き出しが出来ません。桜の花も咲きはじめ活力に満ちた季節がやってきました！とても心地よくまったく仕事をする気になれません・・・。

改めまして、このたび多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただきました 梅田雅浩です。昭和48年生まれ34歳です。正直、入会するまで不安でした。大人の男性のなか、こんなのが入ってどうしたらいいのかと・・・。しかし、入会してみて不安が嬉しさに変まりました。まだ入会して1ヶ月しか経っていないので本当の部分？はわかりませんが、みなさん考えてみれば私の父親のような年齢の方ばかり、大きな心で優しさを持って接して下さる人ばかり。このなかに入って自分に何が出来るかわかりませんが、肩肘張らずに前向きに、素直に色々な事業に取り組んでいきたいと思っております。そしてずっと年齢を重ねたらその時、新入会員に同じような気持ちになってもらえるよう頑張りたいです。皆様どうぞよろしくお願い致します。

次期三役挨拶



2008年度会長
L. 渡辺勝次

『世の中で一番尊い事は、人の為に奉仕して決して恩に着せない事です』と福沢諭吉先生の一節があります。私も多治見陶都ライオンズクラブの会長として、地域社会への奉仕の心を大切に、地味でも自己満足に終始しない真の奉仕活動に努力してまいる所存です。未熟者であります、皆様のご協力・御鞭撻宜しくお願い致します。私達一人ひとりの力は小さくとも、メンバーが心を寄せ合い力を合わせた時は、世の中の流れを変える程の力がある事を確信しています。19年度には、会長L.足立竹志の目標であった100%出席例会が達成されました。20年度は、更に会員増強にご協力をお願いします。私は、幹事L.館林重實・会計L.井戸徳明という強力なスタッフにお力添えを頂ける事となり感謝しています。スローガンは「**ウィ・サーブ**」の**第1歩は例会出席 汗を出して奉仕しよう!** 例会に出席すれば仲間ができ、その仲間と共に汗を出せば友愛も生まれる。そしてまた、みんなで奉仕する。これこそ、ライオンズの基本『奉仕する』につながります。これから一年間、宜しくご協力の程お願い申し上げます。



2008年度幹事
L. 館林重實

平成二十年度 幹事を務めさせて戴くことになりましたL.館林重實です。次年度・多治見陶都ライオンズクラブは十七年目を迎えますが、発足当時会員の一人一人の心の中に社会奉仕の心は満ちあふれていても資金力も乏しく目立った奉仕活動も出来ませんでした。「**資金が少ないならば“汗を流して社会奉仕活動しよう!”**これならば**お金が少なくても奉仕活動が十二分に出来る**」と。

この初心を思い起こし、この精神で今年もやろうと会長L.渡辺勝次が決断していますので、理事・会員皆様方のご理解とご協力を戴きます様、宜しくお願い致します。

私も微力ではありますが精一杯頑張っていこうと思っています。今年一年間何卒宜しくお願い致します。



2008年度会計
L. 井戸徳明

この度、2008年度多治見陶都ライオンズクラブ会計の大役にご指名頂き、また、キャビネットへの協力などが予想される今年度に、私のような経験の浅い者が職責を全うできるか不安ばかりですが、お受けさせていただいた以上「**ウィ・サーブ**」の**第1歩は例会出席 汗を出して奉仕しよう!**のスローガンの下、会長、幹事、会員の皆様にご迷惑をお掛けしない様、自分なりに精一杯やらせていただきますので、皆様のご指導、ご鞭撻、そしてご協力のほどよろしく願いいたします。



Event 本年度の主な行事

- 7月 ZC 例会訪問
- 8月 ガバナー公式訪問
- 10月 移動例会（永保寺座禅体験例会）
- 11月 環境作文表彰式
- 12月 忘年移動例会
- 2月 チャーターナイト例会
 応急手当普及員指導者講習会
 9年間皆出席者表彰
- 5月 年次大会参加例会（四日市）



編集後記

次年度役員の発表を聞き、今年度も残り僅かだと実感しつつ反省しきりていました。が、まだ、やり残した「明日に向かって」の発刊があると気づき、凍りつきました。不安と焦りにかられながらも、ドタバタと皆様にご迷惑をおかけしながら今日を迎える事が出来ました。本当に有難うございました。

100%例会・YE生受入・etcと成功され、我々にチャレンジする勇気と感動を教えて戴きました足立丸に感謝するとともに、新たなる旅立ちをされる渡辺丸の飛躍に期待し、皆様とともに・・・「We Serve」

2007.7～2008.6 PR委員会